



令和5年6月1日発行
戸塚愛児園

6・7月のほけんだより

梅雨の季節になりました。湿度・温度ともに高くなり、また天気が変わりやすいこの時期は、もっとも体調を崩しやすい時期でもあります。
毎日のお子さまのようすの変化に気を配り、熱中症には十分注意しましょう。

6月4日は むし歯予防デー

歯みがきの習慣づけが、むし歯予防の第一歩。園では昼食後、歯みがき指導を行っています。ご家庭でも、毎食後すぐに磨く習慣をつけ、必ず最後は大人が確認するようにしましょう。

正しく磨くためのポイント

- ブラシやグリップの形がシンプルで小さめの歯ブラシを使う。
- 磨く面に直角にブラシを当てる。
- ブラシは、柔らかい力で、できるだけ細かく動かす。
- 1本1本磨くつもりで磨く。



夏に流行る病気

夏に気をつけたい代表的な感染症を3つあげてみました。気になる症状がみられたら、病院を受診しましょう。

ヘルパンギーナ

高熱とのどの痛み。特にのどは、水ほうや潰瘍ができるため、かなり痛みます。(乳児はミルクが飲めないほど)



フール熱

(咽頭結末熱)

高熱とのどの痛みのほか、目の痛み、かゆみ・充血など、結膜炎のような症状が出ます。



手足口病

手のひらや足の裏、口の中に小さな発しんや水ほうができ、熱が出ることもあります。



食中毒に要注意

温度と湿度が高くなるこれから、食中毒が多く発生する時期です。

食中毒は、細菌などに汚染された食品や水、食器、手指、便などから感染します。園では十分な配慮を行っています。ご家庭でもより衛生的に過ごすよう心掛けてください



フール・水あそびが始まります

6月14日(水)から天候がよい日は、水あそびを行います。元気に楽しくあそぶためにも、毎朝の健康チェックを忘れずに行いましょう。

